



ただいま、おかえりって言いあえるまちに みんなで広げよう、 シトラスリボンプロジェクト



シトラスリボンプロジェクトとは?
コロナ禍で誰もが新型コロナウイルス感染症に感染するリスクのある中、感染が確認された子どもや大人たち・私たちの暮らしを守り支えてくれる医療従事者の皆さまが、「ただいま」「おかえり」と言いあえ、差別や偏見なく安心して日々の暮らしへ戻れるよう、愛媛の有志グループ「ちょびっと19+」が始めたプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めており、3つの輪はそれぞれ「地域」「家庭」「職場(または学校)」を表現しています。

札幌市PTA協議会は「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、誰もが地域で笑顔の暮らしを取り戻せる社会を目指しております。

第126号12月3日発行

PTA さっぽろ



■ 編集・発行：札幌市PTA協議会 広報委員会
■ ホームページ <http://sapporo-pta.gr.jp/>
■ e-mail shipikyo@sapporo-pta.gr.jp
〒063-0051札幌市西区宮の沢1-1-10
札幌市生涯学習総合センター3F TEL. (011) 671-2371
■ 印刷：株式会社OK印刷



報告

本年度、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、以下の大会を中止することとなりました。



- 富山大会 / 令和2年8月28日～29日
…… 第68回日本PTA全国研究大会
…… 第76回日本PTA東海北陸ブロック研究大会
- 広島大会 / 令和2年9月17日
…… 第76回指定都市PTA情報交換会
- 函館大会 / 令和2年10月3日～4日
…… 第68回日本PTA北海道ブロック研究大会
- 令和2年度国内研修中止

新しい生活習慣を守りながら、来年度は各大会が開催されることを願っています。令和3年度、予定している大会は以下の通りです。

- 北九州大会 / 第69回日本PTA全国研究大会
- 広島大会 / 第77回指定都市PTA情報交換会
- 岩見沢大会 / 第69回日本PTA北海道ブロック研究大会



第43回 PTA広報紙まっりのお知らせ

募集期間 令和2年11月19日(木)～12月17日(木)

対象作品 令和2年1月～12月までに発行した広報紙の中から各応募部門につき1点。応募部門・審査基準は各学校に配布している実施要項をご覧ください。

※募集期間以降に発行される対象広報紙につきましては事前にご連絡ください。

札幌市PTA 表彰式・作品掲示の 広報紙まつり ご案内

表彰式 令和3年2月15日(月)13:30～
札幌市生涯学習総合センター「ちえりあ」6階講堂

※実施要領に記載された時刻から変更になりました。

**作品の
掲示期間** 令和3年2月15日(月)～19日(金)
札幌市生涯学習総合センター
「ちえりあ」1階

※なお、新型コロナウイルス感染症の流行状況により、開催変更の可能性がありますので、ご了承ください。



子どもの笑顔を求めて
保育士さん あつまれ～
保育園で働いたら「さぽ笑み」へ 相談無料
保育園で働きたい方と、人材を求める保育園の橋渡しをします。

【札幌市委託事業】
札幌市保育士・保育所支援センター (愛称: さぽ笑み)

開所時間 月曜日～金曜日 / 10:00～17:15
第3土曜日 / 12:00～17:00 (祝日および12/29～1/3を除く)

住所 〒060-0042 札幌市中央区大通西18丁目1-26
山京大通ビル別館2階 202号

● TEL: (011) 624-6171 FAX (011) 614-2345
● ホームページ <http://www.sapporo-hoho.jp>



令和2年度札幌市PTA協議会 オンライン研修セミナー初開催

開催日:令和2年12月14日(月)~12月20日(日)

ホームページ <http://sapporo-pta.gr.jp/seminar/> 後援:公益社団法人 日本教育会



金田一仁志氏
(俳優)

■プロフィール
俳優。日本俳優連合(西田敏行理事長)所属。1984年、専門劇団より独立。
HBCテレビリポーターとして活躍していた'86年、新番組「三越テレビショッピング」キャスターに抜擢、21年にわたりメインを勤める。
'92年芸術の本場ロシアより招聘、'94年ノシビルスク市他、3劇場で初の海外公演。2012年にはサハリン2都市でも公演を成功させている。
2000年東京都フェスティバル戯曲部門全国ベスト8入選。
北海道新聞夕刊のコラム「舞台裏から」は執筆6年(2001年終了)。
1990年札幌市民芸術祭奨励賞。'98年札幌市民文化賞受賞。
現在、藤女子大学非常勤講師。日本演劇教育連盟全国委員。
STV テレビ「どさんこ市場」(毎週金曜午前)出演中。

講演テーマ 「人を変える言葉のチカラ」

オンライン研修セミナー事前インタビュー

「人を変える言葉のチカラ」を講演される金田一さんにお話を伺いました。

「トンボの羽は美味しくないだよ」あの日、子どもは何を感じたのか。

金田一さんが語る、ある自然体験学習の話。散策を終え、時間内に体験を楽しんだ子どもたちと、集合に遅れ叱られて肩を落とす子どもたちがいた。お説教の後、金田一さんは子どもたちに遅れた理由を尋ねた。すると、一人の子がズボンの裾をぎゅっと掴み、うつむいたまま「トンボの羽は美味しくないだよ」とポツリとこぼした。クモがトンボを捕食する姿を最後まで見ていて遅れたのだ。「子どもたちの貴重な体験を、まず共感してあげればよかった。集団行動の大切さはその後からでも指導できた」金田一さんはそう口にした。

「共有」それは相手への思いやり

金田一さんの自己紹介は独特だ。まっすぐに伸びた背筋、緩む目尻と白い歯がまぶしい笑顔の金田一さん。苗字の読み方、自分のルーツや英単語まで出てくる。「あ、私も!」「それ、知っている!」「へえ〜」と相槌を打つと、金田一さんはすかさず目を合わせて「君もかい?」その時間たった5分。それだけで金田一さんの世界に夢中になってしまうのだ。

辛いなら「逃げてもいい」。

金田一さんとの楽しい時間はあっという間だ。だからこそ、会話の楽しさを感じたのだ。私自身、40 過ぎても、その難しさに日々頭を悩ませウジウジとする事も多い。そこで率直に「大変じゃありませんか?人の期待に応えるのは。」と尋ねてみた。金田一さんは、若い頃の失敗談や、体調不良で悩んだ事、そして最後に「辛いなら、逃げてもいい」と。「それで自分らしくいられるのであれば良いんだよ!」とエールを送ってくれた。これからのことを話している金田一さんはまるで少年のようだ。その姿に自然と勇気が湧いてくる。インタビューを終えた今、自分の可能性になんだか胸が熱い。この興奮を家族と共有できる、12月14日がとても楽しみだ。

インタビュー 研修委員長 岸岡 絵梨紗



吉永 由紀子氏
(元全日本空輸客室乗務員)

■プロフィール
全日本空輸株式会社(ANA)での客室乗務員経験から得た「安全な環境づくり」
「ホスピタリティー(おもてなし)」「人を想う心の醸成」をテーマに全国各地の様々な業種・対象者を前に講演・研修を行う。
北九州市立北九州大学外国語学部国際関係学科卒業
全日本空輸株式会社入社
大阪国際空港客室部客室乗務課配属国内線客室乗務員として乗務
全日本空輸株式会社一身上の都合(結婚)により退社
学校法人上野学園キャリア教育講師として契約。
現在、自身の経験を元に全国各地の様々な企業・学校などで講演。

講演テーマ

「想う心」の先に ~「FOR ME」ではなく「ALL FOR YOU」~

■講演詳細

親は誰しも自分のこと以上に我が子を想い、子ども達の笑顔の未来をただただ願っています。子どもたちはそれぞれ自分にしかない輝く個性があります。その宝に子ども達が気づき自信を持って夢を口にできるように保護者にできることは何でしょうか?

ANAで教育事業に関わり研修講師を務める中で企業の人事担当者の方がどんな人材を求めているかという心こそが「想う心」でした。

そんな実例エピソードを交えながら、家庭内での「想う心」の育み方をお伝えします。そして一人じゃない、仲間と共に「想う心」を繋ぎ、家庭と地域と学校が三位一体となりチームで子どもたちの「想う心」を醸成していくことの大切さをお伝えしてまいります。

■研修委員長のオススメポイント

憧れの客室乗務員の最終面接に臨むA子・B子・C子。
会場内で鳴り響く携帯電話の着信音。凍り付く会場内で起こったドラマとは。「for you」が求められる客室乗務員の資質とは?ハンカチ必須の感動の実話をぜひお楽しみください。



オンライン研修セミナー参加方法について

- ①左の「二次元コード」を読み取るか、<http://sapporo-pta.gr.jp/seminar/>へアクセスします。
- ②ログイン画面が表示されますので
ユーザーID:「seminar」 パスワード:「1214pta」
- ③視聴したい動画のサムネイル画像(youtube)をクリックします。

■ 視聴期間の表示および視聴に関する注意事項について

「12月14日12:00~20日23:00までの期間中、PTA会員に限り視聴可能」

講演動画の録画及び、動画視聴に関する情報や映像等の譲渡・転載行為等は禁止されています。

※通信トラブル等やシステム障害など不測の事態があった場合、ご視聴いただけない場合がございます。その場合には時間を空けてから再度アクセスし、ご視聴頂きますようお願いいたします。なお、会員の方の通信トラブルおよび通信機器並びにアプリケーションに関する不具合については対応できかねますので、予めご了承ください。

日頃より当協議会の活動に対し、あたたかいご支援とご協力をいただき誠にありがとうございます。今年度の研修セミナーは、新型コロナウイルスの感染拡大のため予定していた参集型講演会を中止したところからのスタートとなりました。しかし、今、やらなければならぬことは何か、できることは何かを考え、この度のオンライン研修セミナーが実現しました。是非、多くの方々にご覧いただければと思います。素晴らしい研修セミナーにご期待ください。

札幌市PTA協議会
会長 土田 修



オンライン研修
開催に向けて

札幌市教育委員会への要望

- 1.教職員(特別支援を含む)の増員とALT・専科教員や外部人材の配置
- 2.少人数学級の学年引き上げと習熟度・理解度別の少人数制授業
- 3.スクールカウンセラーの複数人(男性・女性)の配置と小・中学校間の連携
- 4.学びのサポーター、相談支援パートナーの増員と活動時間の増加
- 5.学校判断ではない札幌市のいわゆる置き勉のガイドラインを
- 6.全小学校にも司書の配置を
- 7.スキー学習・校外学習における家庭負担の軽減と学習内容の再検討
- 8.部活動における外部顧問の更なる活用
- 9.いじめ・不登校に関するアンケートの活用と内容の検討、支援機関との連携
- 10.学校内のトイレ環境と衛生に関して
- 11.幼稚園職員の増員とスクールカウンセラーの配置
- 12.防犯の観点からも全小学校にミニ児童会館の設置
- 13.教育関連予算の維持・増加
- 14.読書活動推進事業に係る予算の維持・増加
15. PTA活動に関する助成の現状維持



今年も「令和3年度札幌市文教施策に関する要望書」の手交式が、11月4日(水)札幌市教育委員会において、感染予防対策を十分に講じた上で行われました。

今回は、札幌市教育委員会より長谷川教育長はじめ、檜田教育次長、小田原生涯学習部長にご出席をいただき、市P協からは土田会長、伊藤総務委員長、山本事務局長の三名で出席させていただきました。各単位PTAの保護者の皆さまからの思いをしっかりと伝え、更なるより良い教育環境になるようお願いをしました。

長谷川教育長からは、「PTAからの要望書内容については、大変貴重で重要なものと捉えております。またコロナ禍での、PTAの皆さまのご家庭での対応・ご協力にも大変感謝しております。」とお話がありました。また、懇談ではPTAとしてもコロナ禍での対応についてお礼を申し上げるとともに、今後についてもお話をさせていただきました。今回の要望書に対する「回答書」手交式は、12月22日(火)を予定しております。ぜひ、札幌市PTA協議会ホームページもご覧ください。

北海道スタイル安心宣言



札幌市PTA協議会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、

北海道スタイル「7つの習慣化」に取り組みます。



マスク着用・手指衛生の取組

マスクの着用
小まめな手洗い・手指消毒



健康管理の徹底

毎日の健康チェックを実施します



定期的な換気の実施

換気の悪い密閉空間を作らない



定期的な消毒・洗浄の実施

消毒剤の設置定期的な清掃を行います



人との接触機会減少への取り組み

人と人の距離(2m程度)の確保します



咳エチケットや手洗いの呼びかけ

マスクの着用手指消毒のお願い



協議会の取組のお知らせ

ホームページなどでお知らせ

札幌市PTA協議会

各単位PTAの事務局または、札幌市PTA共済会の事務局(671-1237)へお気軽にお問い合わせください。

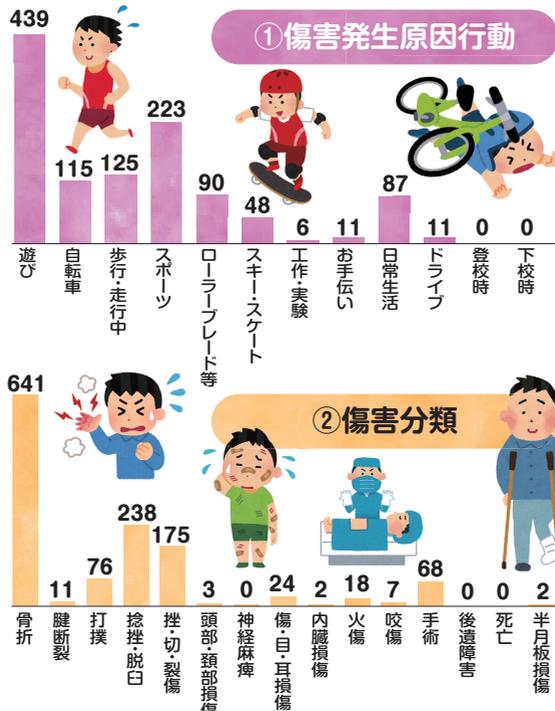


●PTA共済会に関してご不明な点は

交通事故は、22件でした。全体のけがから交通事故件数の占める割合は2%ですが、まだ共済金給付請求が来ていない事例で、重大事故が2件発生しています。自転車と車の事故では、大きなけがにつながるものが多く、一般の自転車事故にもいえることですが、自転車を使用するに当たり、使用の開・終期をはじめ、使用範囲や時間帯、整備状況、乗り方など、保護者の皆様には日常的に指導していただき、子供たちの身の安全を育んでいきたいものです。

●交通安全

けがの内容も多種にわたり、特に骨折が著しく多く641件をかぞえ、けが全体の50%を占めており、極めて高い比率で、安全指導上特に留意すべき事柄といえます。また、ローラーブレード等によるケガが倍増しています。安全な乗り方をご指導いただきたく思います。



●学童の学校管理下外

共済金給付件数は、1,155件になりました。校種別加入数に対する発生率は、園児1%、小学生87%、中学生12%になり学校管理下外の生活の中で、1日におよそ7人のけがが発生している割合になります。また、けがの原因になった行動では、「遊び」の場が最も多くなっています。左記に資料をグラフ化してみました。

PTA共済会からの
お知らせ

傷害状況調査報告

令和2年4月1日から9月30日までの、学校管理下外での「けが」に対する、共済金給付請求書から、発生件数・発生原因行動・傷害の種類などについて表しました。

